

2022年度 日本建築学会東海支部研究集会

- 主催 日本建築学会東海支部
- 日時 2023年2月21日(火) 9:00~17:00 (予定)
一般講演+支部シンポジウム
2月22日(水) 9:00~17:00 (予定)
一般講演
- 会場 名古屋市立大学北千種キャンパス (名古屋市千種区北千種2-1-10)
公共交通機関 地下鉄名城線 ナゴヤドーム前矢田 ①出口・徒歩20分
市バス 基幹2「萱場(かやば)」下車すぐ
キャンパスマップ: <https://www.nagoya-cu.ac.jp/campus-map/kitachikusa/>

※会場には一般駐車場はありません。また周辺は駐車禁止区域になっております。自家用車での来場はご遠慮ください。

■ 一般講演・シンポジウム

建築 CPD
認定プログラム

1. 一般講演

- ・会場: 芸術工学部管理棟・アセンブリーホール
 - ・講演時間: 1題当たり12分(発表9分・質疑3分)
 - ・使用できる映写機器 PCプロジェクター
- ※データファイルを保存したPC持参のこと
(使用に関しては支部 web ページ参照)

1) 材料・施工	2月21日(火)	9:00~11:08	会場: 会議室2
	2月22日(水)	9:00~10:56	会場: 会議室2
2) 構造	2月21日(火)	9:30~11:50	会場: A206
	2月22日(水)	9:30~16:20	会場: A206
3) 環境工学	2月21日(火)	9:00~11:20	会場: A208
4) 建築計画	2月21日(火)	9:00~11:20	会場: A202
	2月21日(火)	9:00~11:08	会場: A203
	2月22日(水)	9:00~16:40	会場: A202
	2月22日(水)	9:00~16:16	会場: A203
5) 都市計画	2月21日(火)	9:00~11:20	会場: セミナー室
	2月22日(水)	9:00~11:44	会場: セミナー室
6) 歴史・意匠	2月22日(水)	11:00~13:36	会場: A208

建築 CPD2 単位
認定プログラム

2. シンポジウム

2月21日(火) 14:30~16:45 (予定) 会場: 大講義室(図書館 2F)
テーマ:「知的生産性向上と健康増進に配慮したオフィス設計に関する現状と今後について」

3. 設計競技支部入選者表彰式

2月21日(火) 13:00~13:20 会場:大講義室(図書館 2F)

4. 東海賞授与式

2月21日(火) 13:20~14:20 会場:大講義室(図書館 2F)

■その他

・発表登録済みの方も含め、一般講演の参加・聴講だけでなく、シンポジウム・表彰式・授与式への参加にも事前の参加登録が必要です。詳細は支部 web ページ (<http://tokai.aij.or.jp/>) をご覧ください。

・一般講演への参加・聴講には下記の通り**参加費**が必要です。

A) 無料:発表登録者本人、CD-ROM 購入の方、学生(大学院、学部、高専など)

B) 1,000 円:上記以外の方(含、共著者)

■2022 年度(第 37 回)日本建築学会東海支部東海賞・受賞者および内容

1) 論文賞

・瀧内 雄二 君(豊橋技術科学大学)

「単層ラチスシェルの 2 モード型地震荷重の適用範囲に関する研究」

・ENKE HAORIBAO 君(株式会社 伊藤建築設計事務所(名古屋工業大学大学院在籍時の業績))

「内モンゴル仏教寺院の伽藍配置計画について」

2) 作品賞

・石川 翔一 君(1-1 Architects 一級建築士事務所)

「House OS 3つの屋根の下」

・植村 康平 君(植村康平建築設計事務所)

「ニシヤマナガヤ」

※審査評は追って『建築雑誌』に発表します。(4月号予定)

建築 CPD2 単位
認定プログラム

■2022 年度東海支部研究集会シンポジウム

「知的生産性向上と健康増進に配慮したオフィス設計に関する現状と今後について」

趣旨:2001 年以降、建築物や都市などに係る環境品質評価が着実に実施されているが、それらに加えて、作業従事者の知的生産性の向上や健康増進を目的としたオフィス環境設計が注目されている。さらに、COVID-19 の感染拡大により、テレワークや座席を固定しないフリーアドレスを導入する企業が増えつつあり、今後のオフィスデザインは大きく変化すると予想される。そこで、オフィスのウェルネス(健康かつ快適で良好な人の状態)とバイオフィリア(人の自然への先天的な愛)に配慮した設計・導入事例、それらによる心理・生理研究を紹介いただき、幅広い意見交換と今後の課題などについて討論する。

主催:東海支部環境工学委員会

日時:2023 年 2 月 21 日(火) 14:30~16:45(予定)

場所:名古屋市立大学 大講義室(図書館 2F)

参加費:無料

※プログラムの詳細は東海支部 Web ページをご覧ください。

■日本建築学会東海支部学生優秀学術講演賞概要

1. 主旨

日本建築学会東海支部研究集会における若手の優秀な講演を顕彰し、当支部の研究活動の活性化を図ることを目的とする。

2. 審査の対象

東海支部研究集会で講演した高専学生、大学学部生・修士課程（博士前期課程）大学院生のうち、講演の優秀な方を表彰する。同一者による複数の講演は、それぞれを独立した講演とみなして審査するが、表彰は一人につき一件を上限とする。

3. 受賞者の数

受賞者の数は、全審査対象数の 10%程度とする。

4. 審査方法

審査は発表分野ごとに行う。

5. 受賞者の表彰と公表

表彰は「日本建築学会東海支部学生優秀学術講演賞」と称し、賞状を贈呈する。公表は、受賞者の氏名、所属を東海支部の web ページに掲載するとともに、建築雑誌にも掲載する。